



『ヤング・エグゼクティブ・セミナー』

開催のご案内

(2019年度版)

一般社団法人日本アスペン研究所

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階

TEL:03-6438-9208 FAX:03-3405-1668

URL <http://www.aspeninstitute.jp>

古典を手掛かりに、将来のリーダーを育成する
ヤング・エグゼクティブ・セミナー

“自分の考え方の基礎をもう一度積み上げ直させてもらった感じがします。
なぜ自分がそういう決断をするのか、そしてそれは何に基づいているのかという、
自分の思考や価値観の土台をたえず崩しては確認し直し、
築き直すことの必要性を認識させられました。（参加者からの声）

次世代を担うリーダーには、戦略立案から、業務遂行、マネジメントを行う知識、スキルの習得は不可欠です。同時に、多様性の受容、誠実性や倫理性など、自らの判断軸を持つ重要性は益々高まっています。「人間力ある人材が必要」という言葉を耳にしますが、個人の価値観が行動として表われ、これを受けとめる人々が「人間力がある」と判断していると考えられます。それはすぐに身につくものではなく、自ら考え、対話を通して異なる考えに刺激され、気づきを得ることを積み重ねて、長い日々の中で育まれていくものです。

「ヤング・エグゼクティブ・セミナー」は、将来のリーダーとして、人間的な深みを備え、巨視的な経営姿勢をもった人材を養成するため、古典という媒体と対話という方法を通じて、自らを見つめ直し、自身の理念や判断軸を育む場を提供して参ります。



【概要】

❖ 場 所 レクトーレ葉山 湘南国際村（宿泊も同所）

湘南国際村センター（宿泊も同所）

＜ アクセス：JR「逗子」駅からバスで約 25 分 ＞

セミナーハウス『クロス・ウェーブ府中』（宿泊も同）

＜ アクセス：JR 武蔵野線「北府中」駅から徒歩約 7 分 ＞

※上記 3 か所のうち、いずれの会場になるかは4頁に記載しております。

❖ 対象者 企業の 30 代～40 代前半のマネジャークラス、官公庁、NPO・NGO 関係者、
学者・研究者など、現在またはこれから指導者としての責任を負う方々

❖ 主な狙い ・ リーダーとして判断し行動するための深い『洞察力』と『価値軸』を涵養する
・ 多様な世界へと『視野』を拡げ、『理想』を構築し、人間力を高める
・ 『内省』する力を養い、『対話』の重要性と方法について体験的に学ぶ

❖ 構 成 モデレーター、リソース・パーソンを含め最大 24 名

【プログラム】

	1 日目 (金)	2 日目 (土)	3 日目 (日)
朝食			
午前 の部		8:30~12:00 セッションⅡ 「認識」	8:30~12:00 セッションⅣ 「社会・デモクラシー」
昼食			
午後 の部	13:00~14:30 オープニング・セッション 自己紹介 オリエンテーション	12:50~13:20 前半振り返り会 自主研修(セッションの準備)	12:45~15:15 レビュー・セッション
	14:45~18:15 セッションⅠ 「世界・日本」	15:00~18:30 セッションⅢ 「ヒューマニティ」	解 散
	18:50~19:50 夕 食	18:50~20:20 懇親会(立食パーティー)	

【モデレーターとリソース・パーソン】

セミナーの中で、“対話”を活性化させ、適切な方向へと導く重要な役割を担うのが、『モデレーター』です。また、深い学識と豊富な知見を持ち、対話の質を高め、より実り多きものとなるよう助言して下さるのが、『リソース・パーソン』です。

当セミナーでは、学界、産業界の優れた方々に『モデレーター』および『リソース・パーソン』を務めていただいております。

(順不同)

村上陽一郎	東京大学	名誉教授
猪木 武徳	大阪大学	名誉教授
関根 清三	東京大学	名誉教授
渋谷 治美	埼玉大学	名誉教授
塩川 徹也	東京大学	名誉教授
荻野 弘之	上智大学	教授
堂目 卓生	大阪大学	教授
瀧 一郎	大阪教育大学	教授

他

(2018.12現在)

【日本アスペン・エグゼクティブ・セミナーで取り上げる文献】

東洋・西洋の古典およびコンテンポラリーな文献から精選し、抜粋・編集した日本独自のテキストを使用します。

〈西 洋〉

オルテガ	「大衆の反逆」
シェイクスピア	「ジュリアス・シーザー」
プラトン	「パイドロス」
アリストテレス	「形而上学」
パスカル	「パンセ」
カント	「道徳形而上学の基礎づけ」
デューウィ	「哲学の改造」
ベルクソン	「道徳と宗教の二源泉」
ヒポクラテス	「古い医術について」
ヘンリー・D・ソロー	「ウォールデン」
J・S・ミル	「女性の解放」
リンカーン	「ゲティスバーク演説」

〈東 洋〉

夏目漱石	「現代日本の開化」
森 鷗外	「普請中」
内村鑑三	「余は如何にして基督信徒となりし乎」
孟子	「孟子」
紫式部	「源氏物語」
	「平家物語」
鈴木大拙	「東洋的な見方」
清沢 冽	「暗黒日記」
今道友信	「エコエティカ」

【参加に関して】

❖参加資格・条件 ・セミナーの場で、より思索を深め、有意義な対話を行うため、必ず宿泊も含め全日程ご参加いただきます。

・約1ヵ月前にテキスト(約200頁)を配布いたしますので、ご参加までに、テキストについてご自身の意見を発言できるよう充分に読み込んでください。

❖使用言語 日本語

❖参加料金 会員企業 27万5千円、賛助会員企業 30万円、一般企業 32万円(各税別)
※協賛企業は、協賛いただいた時点から、その年度開催セミナーのみ正会員価格

❖お申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX(03-3405-1668) または、
電子メール mimura@aspeninstitute.jp にて、各回の申込締切日までにお送りください。

❖開催日程とお申込締切日

	開催日程	場所	申込締切日
第 89 回	2019 年 6 月 28 日～6 月 30 日	葉山	2019 年 5 月 15 日
第 90 回	2019 年 7 月 26 日～28 日	府中	2019 年 6 月 13 日
第 91 回	2019 年 8 月 23 日～25 日	府中	2019 年 7 月 10 日
第 92 回	2019 年 9 月 13 日～15 日	府中	2019 年 7 月 23 日
第 93 回	2019 年 11 月 15 日～17 日	センター	2019 年 10 月 1 日
第 94 回	2019 年 12 月 6 日～8 日	センター	2019 年 10 月 22 日
第 95 回	2020 年 1 月 10 日～12 日	葉山	2019 年 11 月 28 日
第 96 回	2020 年 1 月 24 日～26 日	葉山	2019 年 12 月 10 日
第 97 回	2020 年 2 月 7 日～9 日	葉山	2019 年 12 月 24 日
第 98 回	2020 年 3 月 6 日～8 日	葉山	2020 年 1 月 22 日

※上記日程、会場は、事情により変更になる場合もございます。

※※万一申込み人数が定員を超えた場合は、恐縮ながら会員企業様を優先させていただきます

※※※参加確定の通知はテキストの発送をもってかえさせていただきます。

❖お支払方法 参加確定後、テキストと共に請求書を送付いたします。請求書に記載の期日までにお振込みください。

❖キャンセル料金 お申込み後キャンセルされる場合につきましては、下記のとおりキャンセル料金を頂戴いたしますので、ご了承ください。

【キャンセル料金】

参加確定後(テキスト送付後)	¥ 35,000(税別)
セミナー開催 30 日前～8 日前 (開催日初日を含まず起算)	参加料金の 3 割(税別)
セミナー開催 7 日前～開催 2 日前 (開催日初日を含まず起算)	参加料金の 4 割(税別)
開催日前日および開催日当日	参加料金の 5 割(税別)

※本セミナーは、事前に多量のテキストをお読みいただいたうえでご参加いただきます。そのため、キャンセルが発生しても追加募集することが難しいこと、また外部施設を会場としていることもあり、施設に対する違約金も発生することから、上記のようなキャンセル料金を設定させて頂いております。何卒ご了承ください。

❖参加日程の変更 お申込み後、参加日程を変更される場合につきましては、上記のキャンセル料金を頂戴いたしますが、新しい日程でのセミナー参加料金につきまして、¥10,000(税別)のテキスト代を引いた額をご請求させていただきます。

❖開催中止の場合 セミナーへの参加お申込人数が原則 12 名に満たなかった場合には、やむを得ずセミナーを中止する場合がございます。中止を決定した場合には、すでにお申込みいただきましたお客様には速やかにご連絡を申し上げ、また、ご入金された受講料を返金させていただきます。

❖お問合せ先 一般社団法人日本アスペン研究所 三村
〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階
TEL:03-6438-9208 FAX:03-3405-1668
E-mail: mimura@aspeninstitute.jp

【「ヤング・エグゼクティブ・セミナー」参加者の感想】

このセミナーで得た最大のものは、

- 古典をじっくり読むことで色々な局面において本質に迫り、判断することの大切さを改めて知ることができた。
- 人間が物事の本質について考えることの重要性について考えることが出来た。
- 人生観、倫理観、世界観を持つと努力することの大切さ、その価値を共有できた仲間。
- 視野を広げることができ、また物事を判断する上でのよりどころとなる自分の考えが参加前とは明らかに違っていることが自分でも認識できた。
(特に倫理観、義を重んじる心に大きな影響があった。)
- 自分が(人間が)素晴らしい生き物である事を思い出させてくれました。ここまで知る事に欲がある自分の姿を再び呼び戻してくれた Aspen に感謝。
- 自分の知識・読解力・思考力の足りなさを認識するとともに人間としての広さ、深さ、志を高く持つことを教えられた。
今後自分自身をより高めていくことの必要性和足りない部分を認識できたと思う。
- 対話の有用性、考えることの重要性を知った。
古典や日本語などが先人の残した財産と認識できたこと。
自分がこれまで時間を無駄にしてきたのではないかとの反省ができた。
- 出席者の方々と教材より自己を見直すきっかけとなったこと。
古典・哲学に興味を持つきっかけとなったこと。
- 新しい世界観、新しい視点を得ることができた。
- 自分の気付き、先人のすばらしさ。
- 古典を読み込むことの意義を再発見できた。